

情報セキュリティ基本方針

【基本理念】

ソシオークホールディングス株式会社は、行政・法人等からの受託を中心としたサービス提供事業を展開しており、各事業サービスを提供していく中で、万一、情報漏洩等の事故が発生した場合、お客様や社会からの信頼失墜により事業継続に大きく影響する可能性がある。よって、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）を適切に構築し、継続的で有効性のある運用を確保するために、当社に所属するすべての役員・従業員が情報セキュリティに対する意識を高め、お客様からお預かりしている情報資産、ならびに当社が保有する情報資産を侵害する脅威から保護し、機密性、完全性、可用性を維持することにより、お客様をはじめとする全てのステークホルダーからの信頼を獲得し、良好な関係を築き上げていくことを目的とし、ここに ISMS 基本方針を示す。

【基本方針】

1. ISMSを確立し、実施し、維持し、かつ、継続的に改善を行う。
2. 当社の I S M S を統括する情報セキュリティ管理責任者を定め、I S M S 管理体制を構築する。
3. 関連する法規制要求事項および契約上のセキュリティ事項を順守する。
4. 経営陣および従業員は情報セキュリティの重要性を認識するように、教育・訓練を受講し、高いモラル意識を持って作業に従事する。
5. 本「情報セキュリティ基本方針」および関連する諸規則、管理体制の評価、見直しを定期的に行うことで、情報セキュリティを運営管理する仕組みの継続的な改善を図る。

2021年4月1日

ソシオークホールディングス株式会社
代表取締役 大隈 太嘉志